



福井県応援ファンドの魅力

追加型投信/内外/資産複合

情報提供用資料

2017年3月1日

第11回 福井県応援ファンド 寄附実施のご報告

岡三アセットマネジメント株式会社が設定・運用する「福井県応援ファンド」(販売会社:福邦銀行、益茂証券)は、2017年2月8日に同ファンドの信託報酬の一部より、金1,000,000円を日本赤十字社福井県支部へ寄附いたしました。

「福井県応援ファンド」は、福邦銀行、益茂証券を販売会社として平成17年12月27日に設定し、本年1月10日現在純資産総額8億2,189万円となっております。同ファンドは、福井県に関連する企業の株式等に投資すると共に、日本赤十字社福井県支部の活動資金として、ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.15%を寄附する商品です。

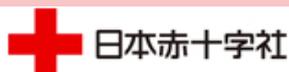
今回第11回として、福邦銀行本店にて「福井県応援ファンド」の販売会社である福邦銀行取締役頭取 渡邊健雄様、益茂証券代表取締役社長 木内幹男様ご同席のもと、日本赤十字社福井県支部に寄附目録を贈呈いたしました旨、ご報告いたします。また、今回の寄附を含めたこれまでの寄附金額の合計は、1,516万円となっております。



◀ 写真左から

株式会社福邦銀行	渡邊頭取
日赤福井県支部	小林事務局長
岡三AM(株)	金井社長
益茂証券株式会社	木内社長

～日本赤十字社より～



「福井県応援ファンド」により、毎年継続して日赤福井県支部の活動をご支援いただき有難うございます。赤十字の活動は、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、人間のいのちと健康と尊厳を守るという使命のもと活動しており、福井県支部も地域の方々と共に取り組んでおります。「福井県応援ファンド」の趣旨に賛同くださっている皆様には深く感謝し、今後とも引き続いてのご支援をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社 福井県支部事務局長 小林正明



水害被災地へ支援物資を運ぶ

受益者の皆様からお預かりしているファンドの信託報酬から支弁された寄附金は、写真のような被災地への支援物資や、その運搬にかかる費用等に充当されたり、県の防災訓練などに利用されたりと、日本赤十字社の広範な活動を支えるものとなっております。



福井県総合防災訓練

－本資料に関してご留意いただきたい事項－

■本資料は、福井県応援ファンドに関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

「県応援ファンド」 日赤県支部に寄付



日赤県支部に県応援ファンドの報酬を寄付し、感謝状を手にする岡三アセットマネジメントの金井社長(左から2人目)ら。8日、福井市の福邦銀行本店

福邦銀、益茂証券、岡三

岡三アセットマネジメント(東京)が運用し、福邦銀行(福井市)と益茂証券(同)が販売する「福井県応援ファンド」の信託報酬の一部、100万円が8日、日赤県支部に寄付された。ファンド運用による寄付は11回目で、総額は15,160万円となった。

同ファンドは県内に本社を置く企業の株式などに投資する商品。信託報酬から、日々の純資産総額(1月10日時点)の0.15%を、日赤県支部の活動資金として寄付している。

福邦銀行本店で贈呈式があり、日赤県支部の小林正明事務局長、岡三の金井政則社長、益茂証券の木内幹男社長が出席した。小林事務局長は「長年にわたる支援に感謝したい」と謝辞を述べた。

岡三アセットマネジメントは「中長期的な資産形成として役立ててほしい」と話した。木内社長は「安定した運用実績がある。地元企業を応援する意味でも契約数を増やしたい」と述べた。

福井新聞 2/9朝刊

これまでの寄附実績

	寄附実施日	金額
1年目	2007.2.23	2,400,000円
2年目	2008.1.25	2,670,000円
3年目	2009.2.9	2,050,000円
4年目	2010.2.9	1,430,000円
5年目	2011.3.10	1,230,000円
6年目	2012.2.9	1,020,000円
7年目	2013.2.7	850,000円
8年目	2014.2.19	910,000円
9年目	2015.2.10	790,000円
10年目	2016.2.23	810,000円
11年目	2017.2.8	1,000,000円
合計		15,160,000円

ファンドの運用状況 (2017年2月10日現在)

<設定来の基準価額の推移>

(2005年12月27日～2017年2月10日、日次)



2017年 2月10日時点
分配金再投資 基準価額 15,166円
基準価額 9,503円
純資産総額 8.4億円
設定来 分配金合計 4,247円

※上記のグラフの基準価額は1万口当たり、作成基準日現在、年率1.188%(税抜1.10%)の信託報酬控除後です。

※基準価額は、設定日前営業日を1万口当たりの当初設定元本として掲載しております。

※分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

ファンドの特色

- 福井県関連株マザーファンド、内外債券マザーファンド、Jリート・マザーファンドの各受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 各マザーファンドの受益証券への資産配分は、投資信託財産の純資産総額に対して、以下の比率を基本投資割合とします。

福井県関連株マザーファンド
25%±5%程度

内外債券マザーファンド
50%未満

Jリート・マザーファンド
25%±5%程度

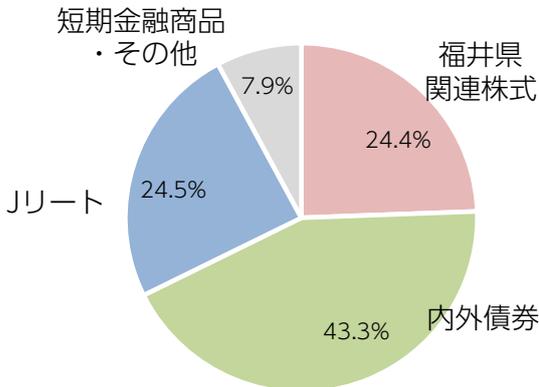
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。内外債券マザーファンドは、日本を含む主要先進国のソブリン債(国債、政府保証債等)に投資を行い、原則として、為替ヘッジを行いません。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの実質組入比率および各マザーファンドの運用状況

【福井県応援ファンドの実質組入比率】

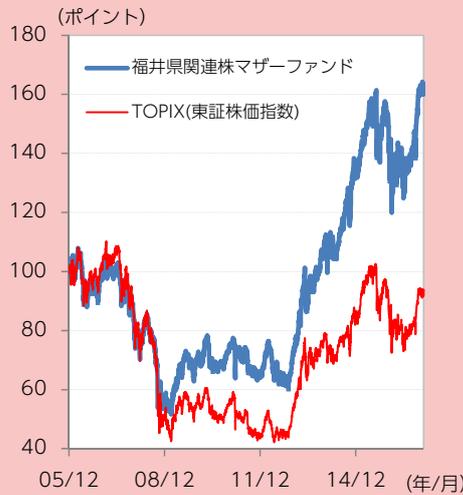
(2017年2月10日現在)



※ 実質組入比率はマザーファンドを通じた組入比率であり、福井県応援ファンドの純資産総額に対する比率です。四捨五入しておりますので、合計が100%にならない場合があります。

＜福井県関連株マザーファンドの組入上位銘柄＞

【福井県関連株マザーファンド】



	騰落率
上記マザーファンド	+63.45%
上記参考指数	-6.21%

戦略Ⅰ	
銘柄	比率
三谷商事	3.9%
セーレン	3.8%
熊谷組	3.8%
福井銀行	2.5%
三谷セキサン	2.5%
福井コンピュータホールディングス	2.3%
前田工織	1.5%
ゲンキー	1.4%
日華化学	0.8%
サカイオーベックス	0.4%
戦略Ⅱ	
銘柄	比率
日本電産	3.8%
キヤノン	3.7%
パナソニック	3.7%
村田製作所	3.6%
東レ	3.6%
信越化学工業	3.6%
小野薬品工業	3.5%
日東電工	3.4%
アイシン精機	3.3%
関西電力	3.1%

※ 上記比率は、福井県関連株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【Jリート・マザーファンド】



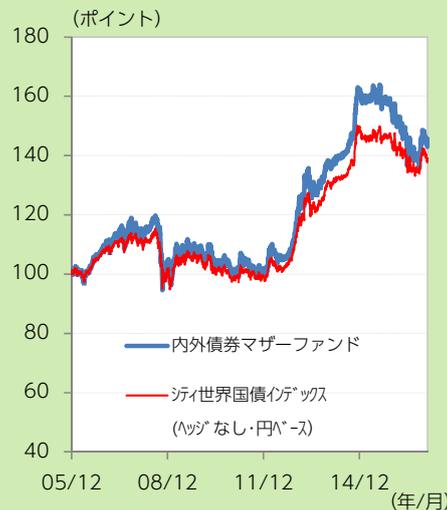
	騰落率
上記マザーファンド	+116.48%
上記参考指数	+88.02%

＜Jリート・マザーファンドの組入上位銘柄＞

銘柄	比率
日本ビルファンド投資法人	7.4%
ジャパンリアルエステイト投資法人	6.4%
野村不動産マスターファンド投資法人	6.1%
GLP投資法人	5.2%
日本リテールファンド投資法人	4.1%
オリックス不動産投資法人	4.0%
大和ハウスリート投資法人	3.9%
ケネディクス商業リート投資法人	3.6%
ケネディクス・オフィス投資法人	3.1%
ラサールロジポート投資法人	3.0%

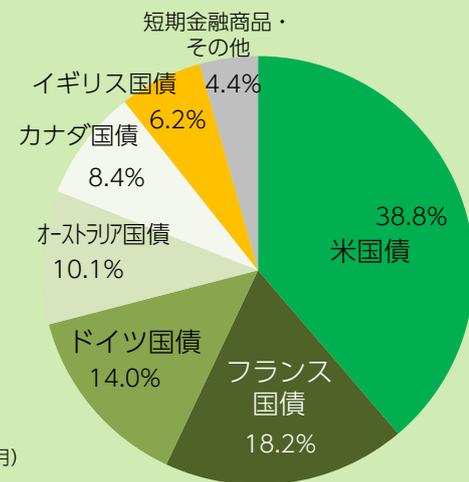
※ 上記比率は、Jリート・マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【内外債券マザーファンド】



	騰落率
上記マザーファンド	+45.53%
上記参考指数	+39.04%

＜内外債券マザーファンドのポートフォリオの内訳＞



※ 上記比率は、内外債券マザーファンドの純資産総額に対する比率です。四捨五入しておりますので、合計が100%にならない場合があります。

※ 上記のグラフは、「福井県応援ファンド」の設定日の前営業日を100として指数化しています。期間：2005年12月27日～2017年2月10日、日次。

※ 上記の各指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。なおマザーファンドおよび参考指数の騰落率は、当ファンドの設定日前営業日と2017年2月10日との比較です。

※ 当ファンドは各マザーファンドに分散投資しますので、各参考指数の動きと基準価額の動きは一致するものではありません。

※ シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスです。

上記は過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

(出所) 社内データ、Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

福井県応援ファンドに関する留意事項

【投資リスク】

- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。ファンドは、国内の株式、内外の債券、国内の不動産投資信託証券等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「金利変動リスク」、「不動産投資信託証券のリスク」、「為替変動リスク」があります。その他の変動要因としては「信用リスク」「カントリーリスク」「不動産投資信託証券のその他のリスク（信用リスク、業績悪化リスク、自然災害・環境問題等のリスク、法律改正・税制の変更等によるリスク、上場廃止リスク流動性リスク）」があります。
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意事項】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

お客様が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入価額×購入口数×上限2.16%（税抜2.0%） ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
換金時	換金手数料	ありません。
	信託財産留保額	1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.10%

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	純資産総額×年率1.188%（税抜1.10%） 委託会社 年率0.57%（税抜） ◇委託した資金の運用の対価です。 販売会社 年率0.45%（税抜） ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。 受託会社 年率0.08%（税抜） ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。 〔日本赤十字社福井県支部の活動資金としての寄附〕 日本赤十字社福井県支部の活動資金として、寄附を行います。寄附の金額は、計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年率0.15%を乗じて得た額とします、当該寄附は、委託会社が受取る信託報酬から行います。
	その他費用・手数料	監査費用：純資産総額×年率0.0108%（税抜0.01%） 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。なお、上場不動産投資信託は市場の需給により価格形成されるため、上場不動産投資信託の費用は表示しておりません。）

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の【手続・手数料等】をご参照ください。

委託会社およびその他の関係法人

委託会社〔投資信託財産の設定、運用の指図等〕	岡三アセットマネジメント株式会社
受託会社〔投資信託財産の保管・管理等〕	三井住友信託銀行株式会社
販売会社〔購入・換金の取扱い等〕	3社（証券2、銀行1）

お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は

設定・運用は



商号等：岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第370号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

